

事 務 連 絡

平成25年4月16日

関係市町村教育委員会文化財保護主管課
カモシカ保護担当者 殿

県教育庁文化財課

平成25年度カモシカ通常調査員について

お世話になります。

関係市町村担当者の方をはじめ、各地区調査委員の方々にはカモシカ通常調査につきまして御協力いただき感謝申し上げます。

さて、貴市町村の本年度の調査員について、別添様式により4月30日までに御回答をよろしく願いいたします。(FAXまたはEメールでお願いします。)

なお、説明会は6月25日(宮崎会場)・26日(延岡会場)を予定しています。よろしく申し上げます。

別添

(1) 25年度カモシカ通常調査 調査員確認表

文化財担当 黒木

電話 0985-26-7250

Fax 0985-26-8244

Eメール kurogi-shuichil@pref.miyazaki.lg.jp

平成25年度 カモシカ通常調査 調査員確認表

市町村名 延岡市

担当者所属 文化課

職名・氏名 事務職 甲斐康大

①平成25年度調査員について

- 変更なし ⇒住所等の変更があれば④へ
 変更あり

↓変更ありの場合②へ

②21年度の調査! (今回退任される方の氏名を書いて下さい。)

氏名	備考
[REDACTED]	

③新規の調査員氏名(25年度新規で調査員になられる方について書いて下さい。)

氏名	住所	電話番号	生年月日
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

傷害保険加入の関係で生年月日も確認しております。

④その他(住所、電話番号等の修正等があればお書き下さい。)

0850-1111
平成25年5月30日

関係市町村教育委員会
文化財行政主管課長 殿

宮崎県教育庁文化財課長
(公 印 省 略)

カモンカ通常調査説明会の出席者の取りまとめについて (依頼)

このことについて、本年度の説明会を下記のとおり実施します。

つきましては、各調査員に別添の案内をお渡しいただき、同会への出席者を取りまとめの上、別紙様式により、6月14日(金)までに回答くださるようお願いいたします。

記

1 宮崎会場

- (1) 日時 6月25日(火) 13:30 ~15:00
- (2) 場所 県庁7号館735会議室

2 延岡会場

- (1) 日時 6月26日(水) 13:30 ~15:00
- (2) 場所 延岡県税・総務事務所(旧宮崎県延岡総合庁舎) 201会議室

3 その他

新たに調査員になられた方へは「口座振替支払申出書」の提出が必要な旨連絡をお願いします。(口座振替支払申出書に金融機関の証明印をもらうかまたは、使用通帳のコピー(店番号 口座番号 氏名(読み)がわかる面)の添付が必要ですので併せて御指導ください。(既に提出いただいている方は必要ありません。)

三銀の場合、5ページ
コピーが必ずあるためです。
(別々のページのため)

連絡先 【文化財担当：黒木 電話0985-26-7250】



0850-1111
平成25年5月30日

カモシカ通常調査員 各位

宮崎県教育庁文化財課長
(公印省略)

平成25年度カモシカ通常調査説明会の実施について

新緑の候、調査員の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本年度の調査説明会を下記のとおり実施しますので、御出席いただきますようお願いいたします。

なお、出席の有無、出席会場等について6月14日(金)までに、貴居住市町村教育委員会文化財担当者まで御連絡ください。

記

1 宮崎会場

- (1) 日時 6月25日(火) 13:30～15:00
- (2) 場所 県庁7号館735会議室

2 延岡会場

- (1) 日時 6月26日(水) 13:30～15:00
- (2) 場所 延岡県税・総務事務所(旧宮崎県延岡総合庁舎) 201会議室

3 その他

- (1) 当日の旅費及び謝金は、説明会実施後に御指定の口座に振り込みます。
- (2) 本年度、新たに調査員になられた方は、「口座振替支払申出書」の提出をお願いします。その際、同申出書の証明欄に金融機関の証明印をもらうか、または、通帳のコピー(店番号 口座番号 氏名(読み)がわかる面)の添付をお願いします。既に、提出していただいている方は必要ありません。

宮崎県教育庁文化財課
文化財担当 黒木
電話 0985-26-7250

カモシカ通常調査説明会の出席者について (回答)

市町村名 _____

記入者 _____

平成 25 年度カモシカ通常調査説明会出席者

調査員 (調査員の氏名をすべてお書き下さい)

本年度調査員になられた方には○印を記入下さい。

調査員氏名	新規	出席会場	備考
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	

市町村担当者 調査員の方が出席できない場合はできるだけ出席をお願いします。

市町村担当者 職・氏名	説明会への出席
	<input type="checkbox"/> 出席する (会場: <input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡) <input type="checkbox"/> 出席しない

新規の調査員についてお書き下さい

氏名	住所	電話番号	生年月日

※新規の調査員については別紙「口座振替支払申出書」を提出してください。

(金融機関の証明書または通帳の写しが必要です。)

※ 提出期限 6月14日

※ FAXまたはEメールにて回答してください。

送付先

FAX 0985-26-8244

Eメール kurogi-shuichil@pref.miyazaki.lg.jp

カモシカ通常調査説明会の出席者について (回答)

市町村名 延岡市
 記入者 甲斐康大

平成 25 年度カモシカ通常調査説明会出席者

調査員 (調査員の氏名をすべてお書き下さい) ← 本年度調査員になられた方には○印を記入下さい。

調査員氏名	新規	出席会場	備考
[Redacted]		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
[Redacted]	○	<input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
[Redacted]	○	<input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
[Redacted]	○	<input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	

市町村担当者 調査員の方が出席できない場合はできるだけ出席をお願いします。

市町村担当者 職・氏名	説明会への出席
甲斐康大	<input checked="" type="checkbox"/> 出席する (会場: <input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡) <input type="checkbox"/> 出席しない

新規の調査員についてお書き下さい

氏名	住所	電話番号	生年月日
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

※新規の調査員については別紙「口座振替支払申出書」を提出してください。

(金融機関の証明書または通帳の写しが必要です。)

※ 提出期限 6月14日

※ FAXまたはEメールにて回答してください。

送付先

FAX 0985-26-8244

Eメール kurogi-shuichil@pref.miyazaki.lg.jp

平成25年度
特別天然記念物カモシカ通常調査

調査説明会

平成25年6月25日(火)13:30～

県庁7号館735号会議室

平成25年5月26日(水)13:30～

延岡県税・総務事務所201会議室

宮崎県教育庁文化財課

平成25年度 カモシカ通常調査説明会

会次第

1. 開 会 13:30

2. あいさつ

3. 職員紹介

4. 調査説明 13:40

(1) 平成23、24年度特別調査結果他

(2) 平成25年度通常調査概要

・調査方法と提出書類

5. 質疑応答 14:40

6. 閉 会 15:00

身分証明書より腕章の方が
他人に分かりやすい

- 調査票(冊子(緑色)) "1日1ヶ所"
- 地図(6地点に○)
- 写真フォルダ (5枚)
- 野帳(2冊)
- ボールペン(2本)
- マジック(2本)
- ビニール袋
- 身分証明書

・カモシカ生息密度

全国 - 数~20頭/km²

他地域に比べ山が多いのでは?

・分れにくい所で糞塊がみつけられない

・場所を変えた場合の地図への記載を
忘れずに。

・脱落届の
記録票 - 一番大事な場所

詳細な地図で報告

調査 - 10月30日まで
(1ヶ月から1週間)

・カモシカの仔 - 近寄らずに見守る
(親が近くにいる可能性)

I カモシカ通常調査実施要項

1 調査の趣旨

文化庁は、特別天然記念物カモシカの保護対策について、保護の対象を従来の「種」から、地域を限った指定保護をめざす「保護地域」へ変更する方針のもとに、現在全国にわたって所要の調査を進めている。

特に、昭和60年度から、当該保護地域指定のための関連作業として、更には保護地域設定後のその保護管理に資するため、国内のカモシカ生息地域所在28府県において、いっせいに恒常的な調査を実施している。

本調査は、この調査の一環として行うものである。

* 国庫補助事業（総事業費の3分の2が国庫補助）

2 調査等の内容及び方法

① 生息概況調査（聞き取り調査・定点調査・観察路調査・ライントランセクト調査）

② 生息環境概況調査（観察地における環境調査・生息環境の変化に関する調査）

③ 食害概況調査

④ 資料収集他（死亡個体の取扱・保護個体の取扱）

* ライントランセクト調査

各市町村の調査員が各調査対象地に、幅5m・距離100mのラインを設け、カモシカの生息痕跡を調査する。（糞塊、食痕、寝床、角研ぎ、足跡など）

* 聞き取り調査

各市町村の調査員が、聞き取りによる分布調査と食害調査を年2回実施する。

⑤ 調査の時期

* 6月～11月1日（狩猟期前まで）を原則とする。

3 カモシカ保護委員について

(1) カモシカに関する専門家を県内から3名委嘱する。

任期 24～25年度

(2) 保護委員は、通常調査全般にわたって専門的な指導・助言を行う。

委員名	専門領域	所属等
岩本 俊孝	動物	宮崎大学副学長
成迫 平五郎	植物	元聖心ウルスラ学園高等学校
中武 英雄	森林	宮崎県森林組合連合会名誉会長

4 カモシカ通常調査員について

(1) カモシカ通常調査員 38名

① 関係15市町村から推薦された38名の調査員で構成。

② 現地での生息調査や聞き取り調査を行う。

(2) 事前説明会の開催

開催予定時期 6月下旬

II 平成23, 24年度 カモシカ特別調査結果

九州全調査域の推定生息頭数
第2回特別調査(平成6,7年)→2208頭(1449頭)

第3回特別調査(平成14,15年)→643頭(489頭)

第4回特別調査(平成23,24年)→812頭(566頭)
*()は少なく見積もった頭数

第2回特別調査以降からの生息頭数の
回復は基本的に見られていない

カモシカの低標高化の懸念

・低標高化は、カモシカが民家や家畜に近い
場所まで移動している。

疫病についても注視する必要がある。

・低標高地は民有林も多いため、シカネット
にかかって死亡する可能性も高くなっている。

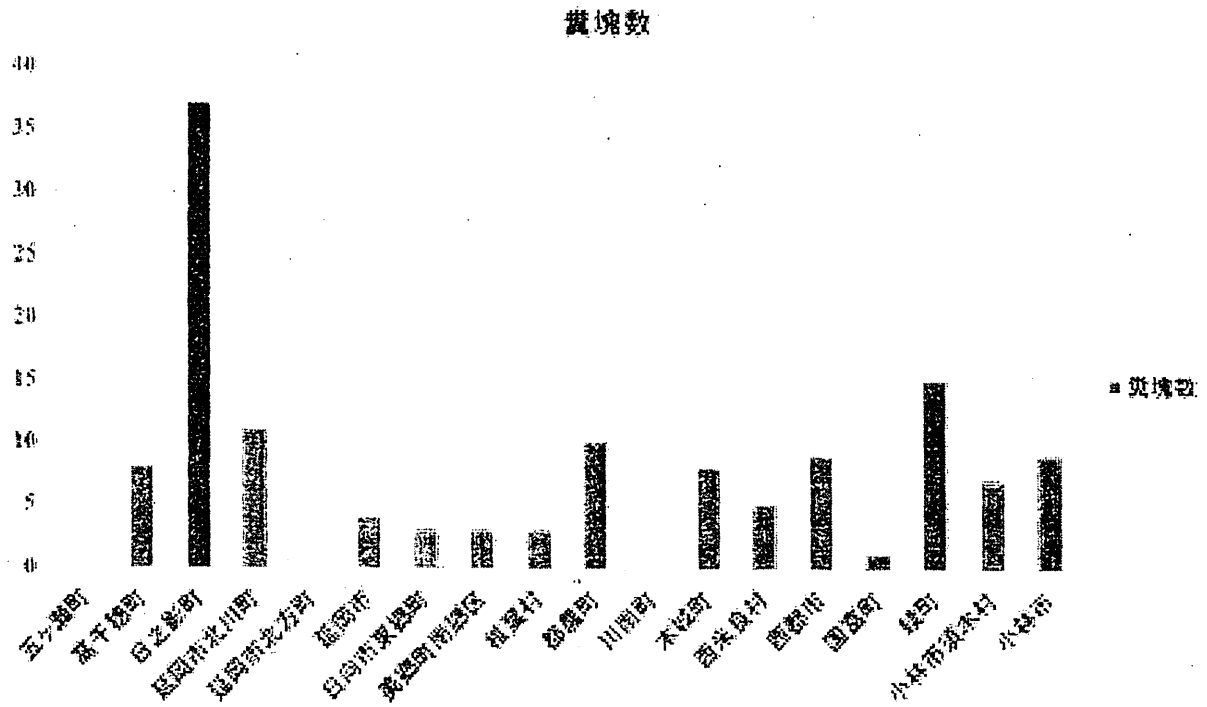
カモシカとシカの競合

特に九州山地脊梁の高標高地では、シカの食
害が多い

カモシカの餌となりうる植物が見られない状態

かつて高標高地でカモシカとシカが競合してい
たが、その競合域が低標高地に移ってきた。

特別調査結果(H23~24)



III 保護・滅失の状況

	滅失を 確認した日	市町村名	備考(原因等)	発見時 生存	発見時 死亡
1	H16.6.10	日之影町	防獣ネット		○
2	H17.3.31	西都市	不明(肺に炎症あり)		○
3	H17.6.8	北方町	肺水腫(病気)、肝臓多巣状壊死、疥癬(皮膚)	○	
4	H17.9.8	木城町	幼獣を保護するも大きな怪我をしており死亡	○	
5	H17.9.30	国富町	白骨発見の届けあり、県より届け		○
6	H18.5.30	木城町	防獣ネット	○	
7	H18.8.中旬	綾町	白骨発見の届け		○
8	H18.10.20	日向市	死亡後1ヶ月ほど経過した個体を発見		○
9	H18.8.24	延岡市	カモシカの死亡個体の写真撮影、12月になって情報を得た。死因不明。		○
10	H19.4.6	西米良村	国道沿いで衰弱している生後1週間程度のカモシカを保護、動物園で処置するも回復せず死亡	○	
11	H20.1.16	日之影町	皮膚病		○
12	H20.1.31	日之影町	皮膚病		○
13	H20.4.12	延岡市	転落死		○
14	H20.8.5	木城町	事故又は病気(後肢動かず)	○	
15	H21.8.21	延岡市	栄養失調による衰弱		○
16	H21.8.23	延岡市	骨折 腫瘍	○	
17	H21.6.24	木城町	防獣ネット		○
18	H21.6.25	木城町	防獣ネット		○
19	H21.9.17	木城町	防獣ネット		○
20	H22.2.10	綾町	転落死		○
21	H22.3.23	宮崎市 (綾町で保護)	動物園飼育個体 病気(原因調査中)	○	
22	H22.4.9	椎葉村	防獣ネット		○
23	H22.4.9	五ヶ瀬町	防獣ネット		○
24	H22.5.28	延岡市	皮膚病、獣医師診察		○
25	H22.5.31	木城町	転落死・皮膚病、獣医師診察		○
26	H22.8.9	木城町	原因不明、獣医師診察	○	
27	H22.12.6	木城町	防獣ネット		○
28	H22.12.6	木城町	防獣ネット		○
29	H23.3.17	日之影町	死因不明		○
30	H23.7.22	木城町	死因不明		○
31	H24.1.17	綾町	転落死・皮膚病		○
32	H24.4.3	日之影町	原因不明、宮大解剖	○	
33	H25.3.19	日向市	原因不明、埋却		○

平成25年度カモシカ通常調査要項

1 調査の目的

文化庁は、特別天然記念物カモシカの保護対策について、保護の対象を従来の「種」から、地域を限っての指定保護をめざす「保護地域」へ変更する方針のもとに、全国でカモシカの生息分布や被害状況の調査を実施する。

調査は7年ごとに実施する特別調査とその間を補う通常調査があり、通常調査は、現地の方に調査をお願いし、カモシカの生息状況についての情報収集を行う。

2 調査等の内容及び方法

(1) 調査等の内容

- ① 生息概況調査（聞き取り調査・定点調査・観察路調査・ライントランセクト調査）
- ② 生息環境概況調査（観察地における環境調査・生息環境の変化に関する調査）
- ③ 食害概況調査
- ④ 資料収集他（死亡個体の取扱・保護個体の取扱）

3 調査日数

現地調査（ライントランセクト調査等）・・・6日間

聞き取り調査（生息＋食害調査）・・・・・・・・・・2日間

合計 8日間

（※原則として11月1日までに終了する。）

4 結果報告

調査が終了したら、所定の用紙に調査結果を記入し、地図および写真 SD カード等を封筒に入れて市町村教育委員会に提出してください。（封筒に記載された提出物を確認してください。）

○提出期限 12月2日（月）

5 謝金

調査報告書提出後、1日につき8,000円（税込み）。

（現地調査：6日＋聞き取り調査：2日の合計 8日分）

※説明会は4,000円（税込み）を支給。

6 調査員

15市町村19地区（各地区2名）38名

（任期）平成25年6月27日～平成27年3月31日（2年間）

7 その他

- 必ず2人で調査を実施する。
- 必要に応じて追加調査を実施する。
- 傷害保険に加入する。

【平成25年度 カモシカ調査の流れ】

① 聞き取り調査 を2日実施

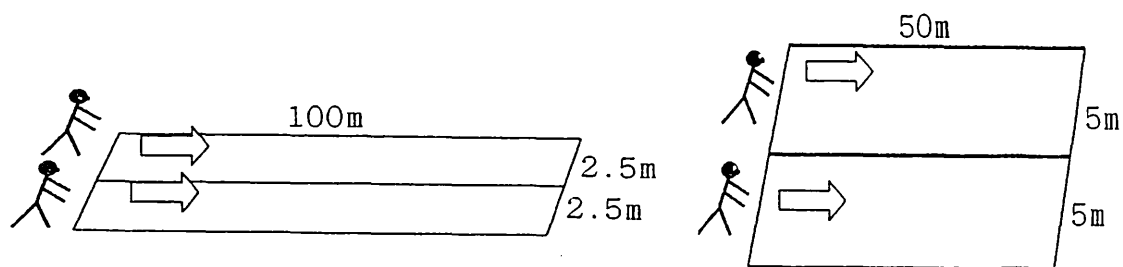
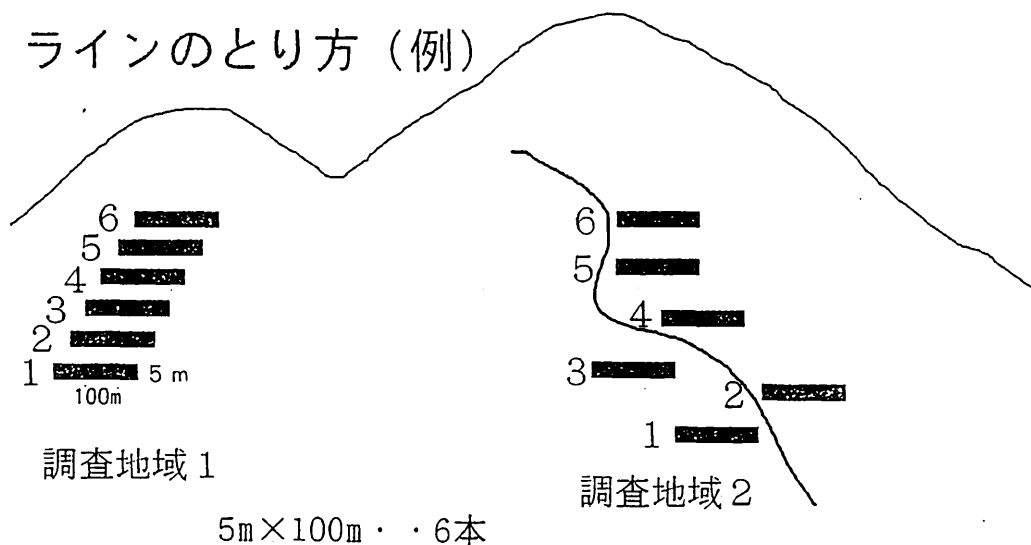
調査地区の決定 原則は前年度と同じ地区の調査を行いますが
過去何年もカモシカの痕跡が見つからない地区は変更を検討

② 現地調査「ライトランセクト法」 を6日実施

調査票及び地図の作成し、12月2日までに市町村教育委員会に提出

【調査方法：ライトランセクト法】

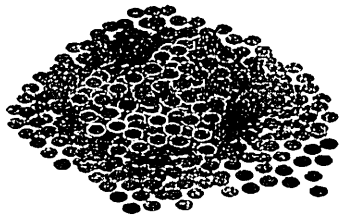
ラインのとり方（例）



- ・ 2人組になり1人が2.5mの幅で100mの範囲（500㎡）の調査を行います。
1人5mの幅で50mの範囲の調査でも構いません。調査地の状況で距離がとれない場合などは、500㎡が確保できれば適宜変更して構いません。
- ・ 1つの調査地域で原則として6本調査します。
- ・ カモシカの糞塊をさがし、発見したらその数を記入します。また、糞塊全体が写る様に写真を撮ってください。
- ・ 食痕、足跡、角とぎ跡、寝床があれば記録します。可能であれば写真を撮ってください。

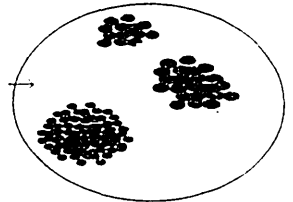
a カモシカの糞

○カモシカの糞は200粒以上の糞が塊状になります。



←これで糞塊数は1

糞塊が複数見られる場所を糞場といいます。



b 食痕

カモシカは主に木の芽、葉を食べます。通常シカとちがって幹までは食べません。葉を食べた後に、芯が残るのが特徴です。

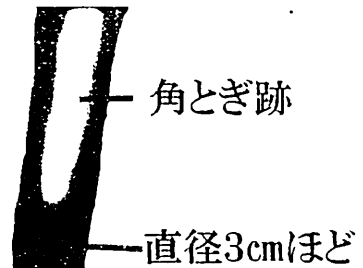
c 足跡

二本指型の足跡です。シカよりも指が開く特徴がありますが、足跡かシカの足跡と区別するのはかなり困難です。



d 角とぎ跡

見通しのよいところにある、直径3cmほどの細い木の地面から40cmくらいのところにつけられていることが多いようです。

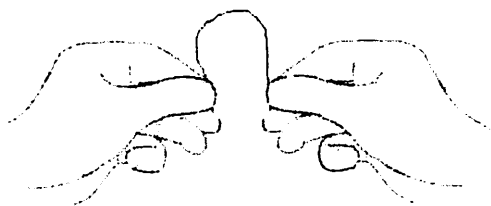


e 寝床

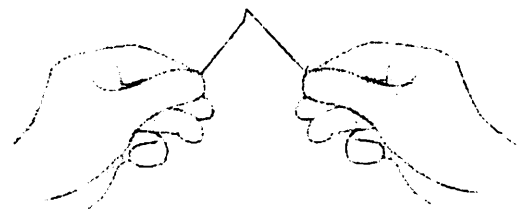
岩のかけなどで寝床らしきところを見つけた場合には毛をさがしてください。シカよりも折れにくいのが特徴です。採集して調査表と一緒に提出してください。

(カモシカの毛)

※下の図のように毛を曲げた時、カモシカの毛は折れにくく、シカの毛は折れやすい。



カモシカの毛



シカの毛

※ 糞やその他の痕跡を発見した場合にはできるだけ写真を撮ってください。

【シカネット（防獣ネット）の設置状況の記録】

シカの生息数が増え、植林地の食害などが問題となっておりその対策として設置された防獣ネットについて、ライントランセクト調査を行った場所とその周辺（調査地までの道中など）の状況について記録してください。

①この調査地区または周辺にシカネットは設置してありますか。
 はい いいえ ・はいの場合は②以下の記入をお願いします。

②シカネットの材質は。
 金属製 ナイロン等 その他（ _____ ）

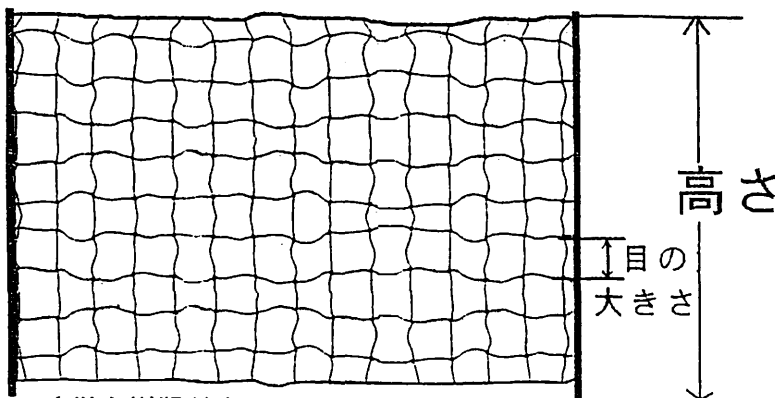
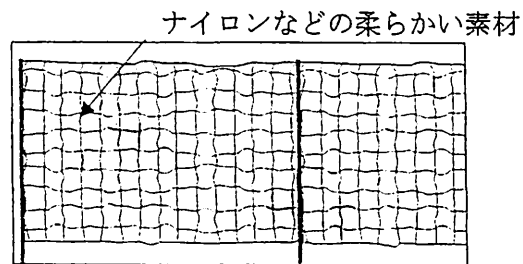
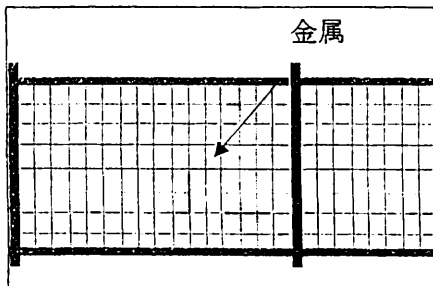
③シカネットの大きさは。大まかで結構です。
 目の大きさ（ _____ ） cm ネットの高さ（ _____ ） m

④ネットの張り方は。
 一重 二重 その他・備考（ _____ ）

⑤古いネット（破れているなどの古いネット）がありますか？
 古いネットが残っている 古いネットが残っていない。

ネットの材質

網の部分が金属のものは「金属製」 ナイロンなど柔らかい素材のものは「ナイロン等」



ネットの高さや網目の大きさは大まかな値でかまいません。

(例) 高さ 1.5 m
 目の大きさ 15 cm

ネットの張り方

ネットを2重、3重に設置しているところ、古いネットの上に新しいネットを設置しているところなどがありますので、確認して記録をお願いします。

古いネットの状況

破れているなど古くなって使えないネットがそのまま残っているかを記録してください。

【カモシカを発見したら】

- 発見した場所、大きさ（成獣か幼獣）を記録してください。
- 子どものカモシカを発見した場合、近くに親がいることがよくあります。けがなどをしていないときには原則としてその場からはなれてください。
- 保護を必要とする個体を発見したときには、市町村の教育委員会に連絡して指示を受けてください。発見場所とカモシカの状況等を記録してください。

【死亡個体を発見したら】

- 市町村教育委員会に連絡し指示を受けて下さい。発見場所とカモシカの状況等を記録してください。カメラがあれば写真撮影を行ってください。
（可能であれば、最終ページの「死亡・保護個体調査表」の可能な部分について記録して下さい。）

【参 考】

- ※ カモシカが死亡した場合・死亡個体を発見した場合には、滅失届けと死亡個体調査表を、国（文化庁）に提出することになります。市町村教育委員会に連絡して下さい。

【記入例】

聞き取り調査記入例

聞き取り調査表

聞き取り調査日	6月 25日
---------	--------

原則として①分布調査と②食害調査を同じ日に実施してください。
①②の聞き取り対象者は同じ人でも構いません。

①分布調査

※職業、年齢は差支えない範囲で記入してください。

聞き取り相手の 氏名	宮崎 次郎	職業	林業	年齢	50
備考	仕事でよく山に入る。				

聞き取り調査の結果（過去1年以内の状況）

	発見した日	発見頭数		発見位置 ※地図にも記入	備考
		成獣	幼獣		
例	〇〇年 9月 7日	1 頭	0 頭	山宮林道入り口から500m 山宮南地区の岩場	この付近では過去にも目撃
①	21年 4月 10日頃	1 頭	1 頭	国道〇〇号線沿い、〇〇林 道入り口の東100mの地点	親子を発見、すぐに山に逃げた
②	21年 5月 7日	1 頭	頭	〇〇山登山道 〇〇口から 500mほど上ったところ	岩の上にいるところを 発見
③	21年 5月 15日	1 頭	頭	10日早朝〇〇地区の公 民館裏で発見	すぐに山に逃げた
④	年 月 日	頭	頭		
⑤	年 月 日	頭	頭		

発見位置がわかるように書いてください。
地図にも記入してく

その他参考となる事項

登山者（鈴木氏）の情報、21年4月下旬に、〇〇地区の民家近くの道路に成獣1頭が下りてきていた。（位置は地図に記入）
上記③は 〇〇地区在住の日高氏(60歳)からの情報

聞き取り相手は1名で構いませんが、複数の相手に聞き取りを行った場合には、備考欄またはその他参考となる事項の欄に、聞き取り相手がわかるように記録してください。

※ 発見位置は必ず地図にも記入して下さい。

②食害調査

聞き取り調査記入例

原則として分布調査と同じ日に行ってください。

聞き取り対象者は①分布調査と同じ人でも構いません。

職業、年齢は差支えない範囲記入してください。

聞き取り相手の 氏名	日向 三郎	職業	農業	年齢	55
備考	山北地区に居住、山にはよく入る。				

聞き取り調査の結果

	食害発生場所	食害樹種、作物名	発生時期	食害の程度	所有者
例	山北地区林道入口	スギ、ヒノキ	4月～6月	スギ20本、ヒノキ10本の新芽	日向三郎
ア	山東地区〇〇林道入口から1km入ったところ	スギ、ヒノキ	5月	スギ20本、ヒノキ10本の新芽	国
イ	山西地区〇〇林道入口からすぐの植林地。	ヒノキ幼木	4月中旬	ヒノキ幼木20本	山西四郎
ウ					
エ					
オ					
カ					
キ					

食害発生場所がわかるように書いてください。地図にも記入してください。

その他参考になる事項

- ア 日向さんの所有する山のスギやヒノキに食害発生しているということで現場を確認。すぐ北川に急斜面の自然林の山がある。数年前にはカモシカの親子を見ているとのこと。
- イ シカネットの壊れているところから入ったと思われるが、シカかカモシカかは不明。所有者からの情報。

※ 食害発生場所は必ず地図にも記入して下さい。

生息調査 (現地調査)

生息調査記入例

① ライトランセクト調査表

調査地域名	〇〇山 A	調査年月日	〇〇年 9月 10日	写真	■あり □なし
-------	-------	-------	------------	----	---------

◇発見したカモシカの痕跡 (カモシカの痕跡のみ記入してください)

ライン	糞場 (ふんば) の数	糞塊 (ふんかい) の数		その他の痕跡の数				植生	備考
		新	古	食痕	足跡	角とぎ	寝床		
1	1	2	1	1				ヒノキ	ヒノキの新芽を食べている
2	1	1				1		シイ・カン	500粒以上の糞
3	0								調査10m×40mシカの糞が多い
4	1	3	1				1		寝床で毛を採集
5	0			1					リョウブ、アオキを食べたあとあり
6	0			1	1			ヒノキ	足跡が多いがカモシカかシカか判別できない

調査票の35-36ページを参照してください

原則として5m×100mまたは10m×50mのラインを6本調査してください。調査地の状況により調査面積が小さくなる場合には備考欄に記入してください。

※糞塊 カモシカの糞の集まり (カモシカの糞は通常、200個以上の糞粒が散らばらずまとまっている。糞粒の数が少なく、散らばっているものはシカの可能性が高い)

※糞場 カモシカがよく糞をするところで糞塊が複数見られるところ

② シカネット (防獣ネット) の設置状況

①この調査地区または周辺にシカネットは設置してありますか。
 (○) はい () いいえ ・はいの場合は②以下の記入もお願いします。

②シカネットの材質は。
 () 金属製 (○) ナイロン等

③シカネットの大きさは。大まかで結構です。
 目の大きさ (15) cm ネットの高さ (1.5) m

④ネットの張り方は。
 (○) 一重 () 二重 その他・備考 (一部、古いネットの上に新しいネットがはってある。)

⑤古いネット (破れているなどの古いネット) がありますか?
 (○) 古いネットが残っている () 古いネットが残っていない。

37ページを参照してください

◇参考になる事項

調査区にはネットは無いが、調査地への登り口付近に広い範囲でシカネットを確認した。この場所は以前はシカの糞はなかったが、近年よく見るようになった。

③生息環境調査表

生息調査記入例

保護地域名	九州山地	調査方法	ライントランセクト
標高	標高(最低) <u>650</u> m ~ 標高(最高) <u>750</u> m		
斜面	<input type="checkbox"/> 緩 <input checked="" type="checkbox"/> 急	斜面の向き	<input type="checkbox"/> 東 <input type="checkbox"/> 西 <input checked="" type="checkbox"/> 南 <input type="checkbox"/> 北
備考	調査した範囲の最も低い位置の		調査した範囲の最も高い位置の

上層部

林種	林令	面積比
落葉広葉樹	50	10
常緑広葉樹	50	70
常緑針葉樹		
人工林	20	20

※面積比計100

林床部

種類	面積比
ササ	
草本	50
灌木(低木)	10
ススキ	

※林床部の面積比の合計は100にならなくても可

林種ごとに優占する植物名

落葉広葉樹	クヌギ
常緑広葉樹	アカガシ ツバキ
常緑針葉樹	
人工林	スギ

面積比合計は100です

環境特性

常緑広葉樹が多くを占めている。斜面も急で大きな岩石も多い。
スギ林の近くには低木があるが少ない。
スギの倒木がある。

生息調査記入例

調査日記

天候 (晴)

日記記入者 (宮崎太郎)

調査地点まで、距離があるため早朝に出発し11時頃から調査を開始した。

途中、前回の台風によるものと思われる倒木が多かった。

調査地点周辺の平坦なところには、シカの糞が多く見られた。

大きな岩の下に、動物の寝床を見つけたので、毛をさがし10本ほど採集した。

メモ

1 調査用具（配布物）

調査員1組（2人）に次のものを配布します。

カモシカ通常調査票（青色の表紙の冊子）

（内容）聞取り調査（分布調査、食害調査）の記録表
現地調査（生息調査、生息環境調査）の記録表
調査方法
記入例
その他

地図（調査地点）・・・2部（1人1部）
SDカード・・・・・・・・2個（返却してください）
写真ホルダ・・・・・・・・5冊
野帳（記録用手帳）・・・2冊（1人1冊）
ボールペン・・・・・・・・2本（1人1本）
油性ペン・・・・・・・・2本（1人1本）
採集用ビニール袋・・・・・・・・大4、小12

2 調査結果の提出

カモシカ通常調査表

ライントランセクト調査表	}	(6日)	計 8日
生息環境調査表			
調査日誌			
聞取り調査表（分布調査）	}	(2日)	※ 調査日が重ならないように
聞取り調査表（食害調査）			

地形図・・・調査地域、発見・食害の場所がわかるように記入したもの。

写 真・・・糞塊の写真、食害箇所の写真、調査地の環境写真など
（裏に地域、ライン等を記入）

※デジタルカメラで撮影し、プリントしたものでも可

その他・・・採集した毛などがあれば提出して下さい。

封筒の記載事項を確認してください

締 切 12月2日
各市町村教育委員会へ

カモシカ通常調査に係る計画表（平成25年度予定）

月	旬	事業内容・活動	備考
4			
5	上旬 中旬 下旬	カモシカ現地調査員依頼	
6	上旬 中旬 下旬	カモシカ保護委員会・カモシカ通常調査説明会	
7	上旬 中旬 下旬	現 地 調 査 11 月 1 日 ま で	
8	上旬 中旬 下旬		
9	上旬 中旬 下旬		
10	上旬 中旬 下旬		
11	上旬 中旬 下旬		
12	上旬 中旬 下旬	※ 調査員報告書提出締切 12月2日 カモシカ調査結果整理	
1	上旬 中旬 下旬	カモシカ調査結果データ入力	
2	上旬 中旬 下旬	報告書作成	
3	上旬 中旬 下旬	報告書完成・文化庁へ報告	

平成25年度 宮崎県 カモシカ通常調査 調査地点

調査市町村	調査地 1	調査地 2	調査地 3	調査地 4	調査地 5	調査地 6	備考
高千穂町	四季見原 A	四季見原 B	赤川浦岳 A	奥河内	一枚野	黒岳 B	
日之影町	水無	煤市 A	煤市 B	釣鐘岳 A	たかはた	戸川	
五ヶ瀬町	祇園山	白岩峠	黒峰	小川岳	木浦山	向坂山	
延岡市①	行藤山 A	行藤山 B	長尾山	可愛岳 B	可愛岳 C	可愛岳 D	旧延岡市
延岡市②	地藏岳	鉾岳	だき山	二股	比叡	三ヶ村	旧北方町
延岡市③	大崩	小岩屋	黒原山	落水の滝	荒茂	武平谷川	旧北川町
日向市	山陰	八ツ山	熊山	上野野	西林山	下渡川	旧東郷町
美郷町	檜葉 A	檜葉 B	松塚谷	木浦谷	中渡川	落ヶ谷	旧南郷村
椎葉村①	白岩 A	白岩 B	肥後道谷	国見 C	国見 D	尾手納	
椎葉村②	萱原 A	萱原 B	樋口山 A	樋口山 B	滑床谷	市房	
椎葉村③	扇山	扇山 B	胡摩山 A	胡摩山 C	中水流 A	中水流 B	
都農町	尾鈴 A	袋谷	尾鈴 C	尾鈴 D	矢研滝 A	矢研滝 B	
川南町	権現尾 A	権現尾 B	春山 A	春山 B	上面木 A	上面木 B	
木城町	矢地	中野	弓木	祇園滝	松尾	矢櫃	
西米良村	烏帽子	虹の滝	山之口	下板谷	狭上	石堂山	
西都市	地藏 B	地藏 C	龍房 B	雪降山	銀鏡	上揚	
国富町	立花ダム A	深年川 A	深年川 B	寒川 B	寒川 C	釈迦ヶ岳	
綾町	竹野	照葉大吊橋	大吊橋南 B	広沢 2	広沢 3	川中	
小林市	南俣 A	西俣山	猿谷	田代八重 A	浜ノ瀬	倉谷	旧須木村

※ 今回の特別調査の結果を元に、調査場所が変わっているところがありますので調査場所を地図で確認してください。また、台風被害などで道路が崩壊し、調査地に行けない場合等については、調査可能な場所に変更して実施ください。

(延岡市)



課 員
専 門 員

文化振興係長

文化財係長

課 長

0850-1031
平成21年4月17日

関係市町村教育委員会
文化財行政主管課長 殿

殿

宮崎県教育庁文化財課長
(公 印 省 略)

カモシカ通常調査説明会の出席者の取りまとめについて (依頼)

このことについて、本年度の説明会を下記のとおり実施します。
つきましては、各調査員に別添の案内をお渡しいただき、同会への出席者を取りま
とめの上、別紙様式により、5月18日(月)までに回答くださるようお願いいたします。

記

1 宮崎会場

- (1) 日時 5月28日(木) 13:30 ~15:00
- (2) 場所 県庁7号館735会議室

2 延岡会場

- (1) 日時 5月29日(金) 13:30 ~15:00
- (2) 場所 延岡県税・総務事務所(旧宮崎県延岡総合庁舎) 201会議室

3 その他

新たに調査員になられた方へは「口座振替支払申出書」の提出が必要な旨連絡を
お願いします。(口座振替支払申出書に金融機関の証明印をもらうかまたは、使用通
帳のコピー(店番号 口座番号 氏名がわかる面)の添付が必要ですので併せて御
指導ください。(既に提出いただいている方は必要ありません。)

連絡先 【文化財担当：福島 電話0985-26-7250】



0850-1031
平成21年4月17日

カモシカ通常調査員 各位

宮崎県教育庁文化課長
(公印省略)

平成21年度カモシカ通常調査説明会の実施について

陽春の候、調査員の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本年度の調査説明会を下記のとおり実施しますので、御出席いただきますようお願いいたします。

なお、出席の有無、出席会場等について5月15日(金)までに、貴居住市町村教育委員会文化財担当者まで御連絡ください。

記

1 宮崎会場

- (1) 日時 5月28日(木) 13:30 ~15:00
- (2) 場所 県庁7号館735会議室

2 延岡会場

- (1) 日時 5月29日(金) 13:30 ~15:00
- (2) 場所 延岡県税・総務事務所(旧宮崎県延岡総合庁舎) 201会議室

3 その他

- (1) 当日の旅費及び謝金は、説明会実施後に御指定の口座に振り込みます。
- (2) 本年度、新たに調査員になられた方は、「口座振替支払申出書」の提出をお願いします。その際、同申出書の証明欄に金融機関の証明印をもらうか、または、通帳のコピー(店番号 口座番号 氏名(読み)がわかる面)の添付をお願いします。既に、提出していただいている方は必要ありません。

宮崎県教育庁文化財課
文化財担当 福島
電話 0985-26-725

カモシカ通常調査説明会の出席者について (回答)

市町村名 _____

記入者 _____

平成21年度カモシカ通常調査説明会出席者

延岡市
(6人)

調査員 (調査員の氏名をすべてお書き下さい)

本年度調査員になられた方には○印を記入下さい。

調査員氏名	新規	出席会場	備考
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	

市町村担当者 調査員の方が出席できない場合はできるだけ出席をお願いします。

市町村担当者 職・氏名	説明会への出席
	<input type="checkbox"/> 出席する (会場: <input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡) <input type="checkbox"/> 出席しない

新規の調査員についてお書き下さい

氏名	住所	電話番号	生年月日
	〒		
	〒		

※新規の調査員については別紙「口座振替支払申出書」を提出してください。
(金融機関の証明書または通帳の写しが必要です。)

※ 提出期限 5月18日

※ FAXまたはEメールにて回答してください。

送付先

FAX 0985-26-8244

Eメール fukushima-hideki@pref.miyazaki.lg.jp

カモシカ通常調査説明会の出席者について (回答)

市町村名 延岡市
 記入者 高津 哲

平成 21 年度カモシカ通常調査説明会出席者

調査員 (調査員の氏名をすべてお書き下さい)

本年度調査員になられた方には○印を記入下さい。

調査員氏名	新規	出席会場	備考
[Redacted]		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
[Redacted]		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	
[Redacted]		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input checked="" type="checkbox"/> 欠席	
[Redacted]		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input checked="" type="checkbox"/> 欠席	
[Redacted]		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input type="checkbox"/> 欠席	確認がとれていないので、分科会 北方町(田口)より連絡が福島県へ行き
[Redacted]		<input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 延岡 <input checked="" type="checkbox"/> 欠席	

市町村担当者 調査員の方が出席できない場合はできるだけ出席をお願いします。

市町村担当者 職・氏名	説明会への出席
[Redacted]	<input checked="" type="checkbox"/> 出席する (会場: <input type="checkbox"/> 宮崎 <input checked="" type="checkbox"/> 延岡) <input type="checkbox"/> 出席しない

新規の調査員についてお書き下さい

氏名	住所	電話番号	生年月日

※新規の調査員については別紙「口座振替支払申出書」を提出してください。
 (金融機関の証明書または通帳の写しが必要です。)

北方町 主任 田口美紀 出席

平成21年

- 全国 28都県に生息
- 宮崎 15市町村 (38名の調査員)
- 九州 3県 (熊本、宮崎、大分)
- 日本カモシカ南限 - 宮崎県綾町

綾町が有限

調査方法

昨より調査に先制
H21は調査内容を整理済み

試取等

6本 (福島からの依頼のため)

平成21年度

特別天然記念物カモシカ通常調査

カモシカ

調査説明会

重

22、23年度は

2年に1度の特別調査

カモシカ



取



文化財 16件 (宮崎県)
国定 0件 (宮崎県)

特別天然記念物

青島のヒツジ自生地、郡山岬のソゲソゲ自生地
セコソケ自生地、カモシカ

調査

2年1回 = 1号のみ 3~6月にかけて
初産 = 3.7才

合住

新芽

保護

保護区を設置

初産を食害が増えるため

宮崎県野生動物保護条例

H22、23、24

全国一斉調査 (熊本、宮崎、大分)

カモシカ調査

N = B-F / 2H

N: 回付数

平成21年5月28日(木) 13:30~

県庁7号館735号会議室

平成21年5月29日(金) 13:30~

県 延岡総合庁舎201会議室

宮崎県教育庁文化財課

福島氏

高瀬 哲

文化財課

平成21年度 カモシカ通常調査説明会

会次第

- | | |
|------------------|-------|
| 1. 開 会 | 13:30 |
| 2. あいさつ | |
| 3. 職員紹介 | |
| 4. 調査説明 | 13:40 |
| (1) 平成20年度通常調査結果 | |
| (2) 平成21年度通常調査概要 | |
| ・調査方法と提出書類 | |
| 5. 質疑応答 | 14:40 |
| 6. 閉 会 | 15:00 |

I カモシカ通常調査実施要項

1 調査の趣旨

文化庁は、特別天然記念物カモシカの保護対策について、保護の対象を従来の「種」から、地域を限った指定保護をめざす「保護地域」へ変更する方針のもとに、現在全国にわたって所要の調査を進めている。

特に、昭和60年度から、当該保護地域指定のための関連作業として、更には保護地域設定後のその保護管理に資するため、国内のカモシカ生息地域所在28府県において、いっせいに恒常的な調査を実施している。

本調査は、この調査の一環として行うものである。

* 国庫補助事業（総事業費の3分の2が国庫補助）

2 調査等の内容及び方法

① 生息概況調査（聞き取り調査・定点調査・観察路調査・ライントランセクト調査）

② 生息環境概況調査（観察地における環境調査・生息環境の変化に関する調査）

③ 食害概況調査

④ 資料収集他（死亡個体の取扱・保護個体の取扱）

* ライントランセクト調査

各市町村の調査員が各調査対象地に、幅5m・距離100mのラインを設け、カモシカの生息痕跡を調査する。（糞塊、食痕、寝床、角研ぎ、足跡など）

* 聞き取り調査

各市町村の調査員が、聞き取りによる分布調査と食害調査を年2回実施する。

⑤ 調査の時期

* 6月～11月14日（狩猟期前まで）を原則とする。

3 カモシカ保護委員について

(1) カモシカに関する専門家を県内から3名委嘱する。

任期 20～21年度

(2) 保護委員は、通常調査全般にわたって専門的な指導・助言を行う。

(3) カモシカ保護委員並びに保護行政担当者会議への出席（1名）

開催時期 例年10月

4 カモシカ通常調査員について

(1) カモシカ通常調査員 38名

① 関係15市町村から推薦された38名の調査員で構成。

② 現地での生息調査や聞き取り調査を行う。

(2) 事前説明会の開催

開催予定時期 5月下旬～6月上旬

II 平成20年度カモシカ通常調査結果

(1) 平成20年度保護委員会議

平成20年5月27日(火) 宮崎県庁

(2) 平成20年度通常調査説明会

① 平成20年5月29日(水) 宮崎会場

② 平成20年5月31日(金) 延岡会場

(3) 全国会議、九州3県会議

① 全国カモシカ会議(山形県)

② 九州3県合同会議(5月:大分県大分市、2月大分県竹田市)

(4) 調査地域・方法等

① 調査地域

15市町村(38地区)・・・・・・(合併前の調査地区と同様)

五ヶ瀬町(1)

高千穂町(1)

日之影町(1)

延岡市(3) (①旧延岡市・②旧北方町 ③旧北川町)

日向市(1) (旧東郷町)

美郷町(1) (旧南郷村)

椎葉村(3) (①白岩・国見 ②樋口・宜原 ③扇・胡麻)

都農町(1)

川南町(1)

木城町(1)

西都市(1)

西米良村(1)

国富町(1)

綾町(1)

小林市(1) (旧須木村)

※ 各地区 6地点の現地生息調査および聞き取り調査を実施。
合計114地点を調

② 調査方法

現地調査(ライントランセクト等) 各地区6日間

聞き取り調査(生息状況・食害状況) 各地区2日間

③ 調査時期

6月15日～12月2日

Ⅲ カモシカ保護委員

(平成20—21年)

委員名	専門領域	所属等
岩本 俊孝	動物	宮崎大学教育文化学部教授
成迫 平五郎	植物	聖心ウルスラ学園高等学校非常勤講師
中武 英雄	森林	宮崎県森林組合連合会名誉会長

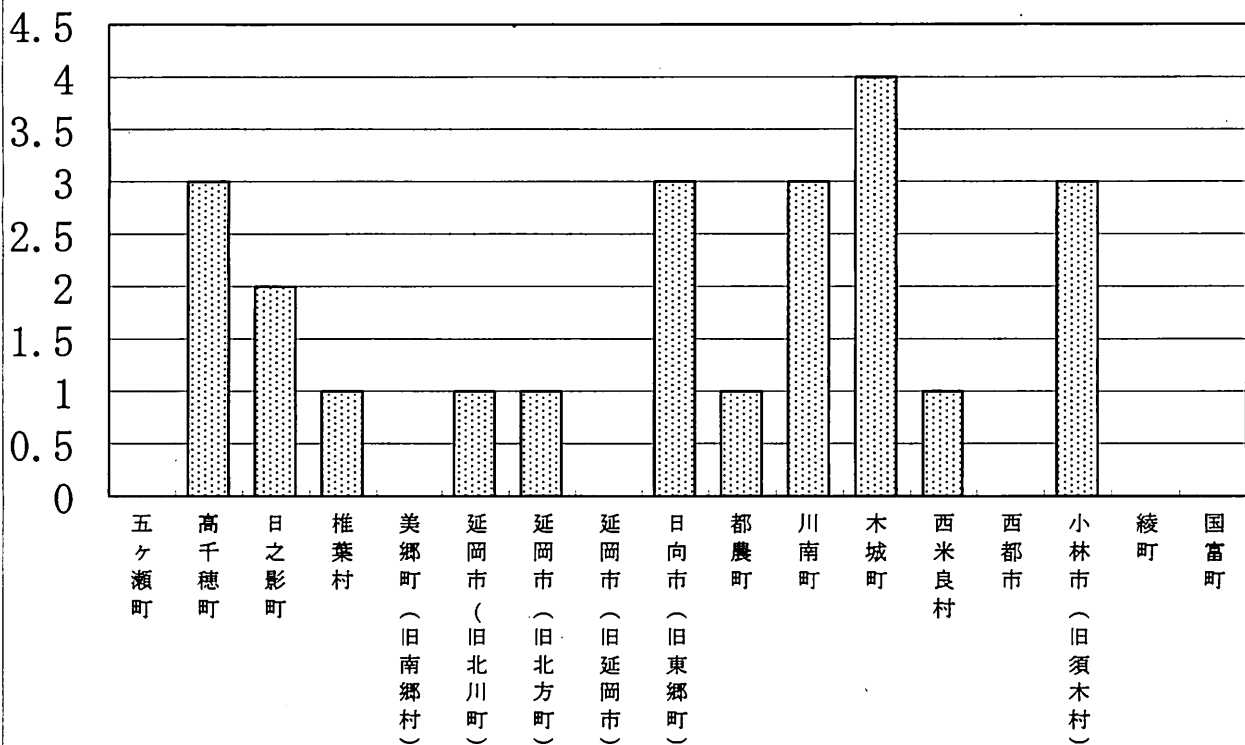
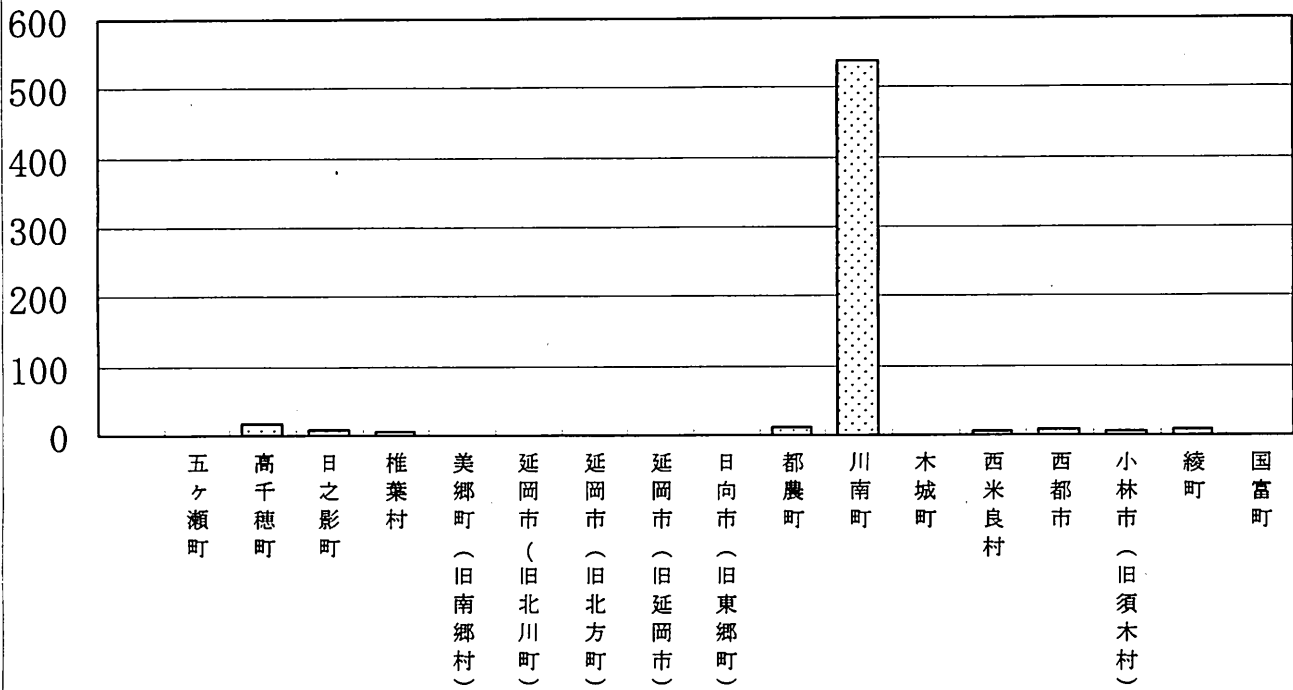
Ⅳ 平成20年度調査地点

調査市町村	調査地1	調査地2	調査地3	調査地4	調査地5	調査地6	備考
高千穂町	四季見原A	四季見原B	赤川浦岳A	奥川内	一枚野	黒岳	
日之影町	水無	煤市A	煤市B	釣鐘岳A	釣鐘岳B	戸川	
五ヶ瀬町	祇園山	揺岳	黒峰	小川岳	木浦山	向坂山	
延岡市① (旧延岡市)	行藤山A	行藤山B	行藤山C	可愛岳A	可愛岳B	可愛岳C	
延岡市② (旧北方町)	地藏岳	鉾岳	だき山	二股	比叡	三ヶ村	
延岡市③ (旧北川町)	大崩	小岩屋	黒原山	落水の滝	荒茂	武平谷川	
日向市 (旧東郷町)	山陰	鶴戸木	熊山	上野野	西林山	下渡川	
美郷町 (旧南郷村)	檜葉A	檜葉B	松塚谷	木裏谷	中渡川	落ヶ谷	
都農町	尾鈴A	尾鈴B	尾鈴C	尾鈴D	矢研滝A	矢研滝B	
川南町	権現尾A	権現尾B	春山A	春山B	上面木A	上面木B	
木城町	矢櫃A	矢櫃B	弓木	祇園滝	今別府谷	板谷谷B	
椎葉村①	白岩A	白岩B	界谷	国見A	国見B	尾手納	
椎葉村②	萱原A	萱原B	樋口山A	樋口山B	滑床谷	市房	
椎葉村③	扇山	扇山B	胡摩山A	胡摩山C※	中水流A	中水流B	1尾根 移動
西米良村	烏帽子	虹の滝	山之口	下板谷	狭上	石堂山	
西都市	地藏B	龍房	オサレ	雪降山	銀鏡	雪降山B	
国富町	立花ダムA	立花ダムB	寒川A	寒川B	深年川	釈迦ヶ岳	
綾町	綾北川	照葉大吊橋	川中	多古羅	広沢	竹野	
小林市 (旧須木村)	南俣A	西俣	猿谷	田代八重A	小妻木	倉谷	浜ノ瀬C 追加調査

V 平成20年度 カモシカ通常調査結果

市町村	現地調査						(間取り調査)		備考
	成獣 目撃 数	幼獣 目撃 数	糞塊数 (新)	糞塊数 (古)	目撃 数計	糞塊数 計	目撃 数	食害 の疑 い	
五ヶ瀬町	0	0	0	0	0	0	0	0	
高千穂町	0	0	4	14	0	18	3	1	
日之影町	0	0	8	0	0	8	2	1	
椎葉村	0	0	2	5	0	7	1	1	3地区計
美郷町(旧南郷村)	0	0	0	0	0	0	0	0	
延岡市(旧北川町)	0	0	0	0	0	0	1	1	
延岡市(旧北方町)	0	0	0	0	0	0	1	3	
延岡市(旧延岡市)	0	0	0	0	0	0	0	0	
日向市(旧東郷町)	0	0	0	0	0	0	3	3	
都農町	0	0	12	0	0	12	1	0	
川南町	0	0	169	370	0	539	3	2	
木城町	0	0	0	1	0	1	4	1	
西米良村	0	0	3	4	0	7	1	0	
西都市	0	0	4	4	0	8	0	0	
小林市(旧須木村)	0	0	2	4	0	6	3	0	
綾町	0	0	10	0	0	10	0	0	
国富町	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	214	402	0	616	23	13	

発見された糞塊数



平成 16～20 年度の調査結果

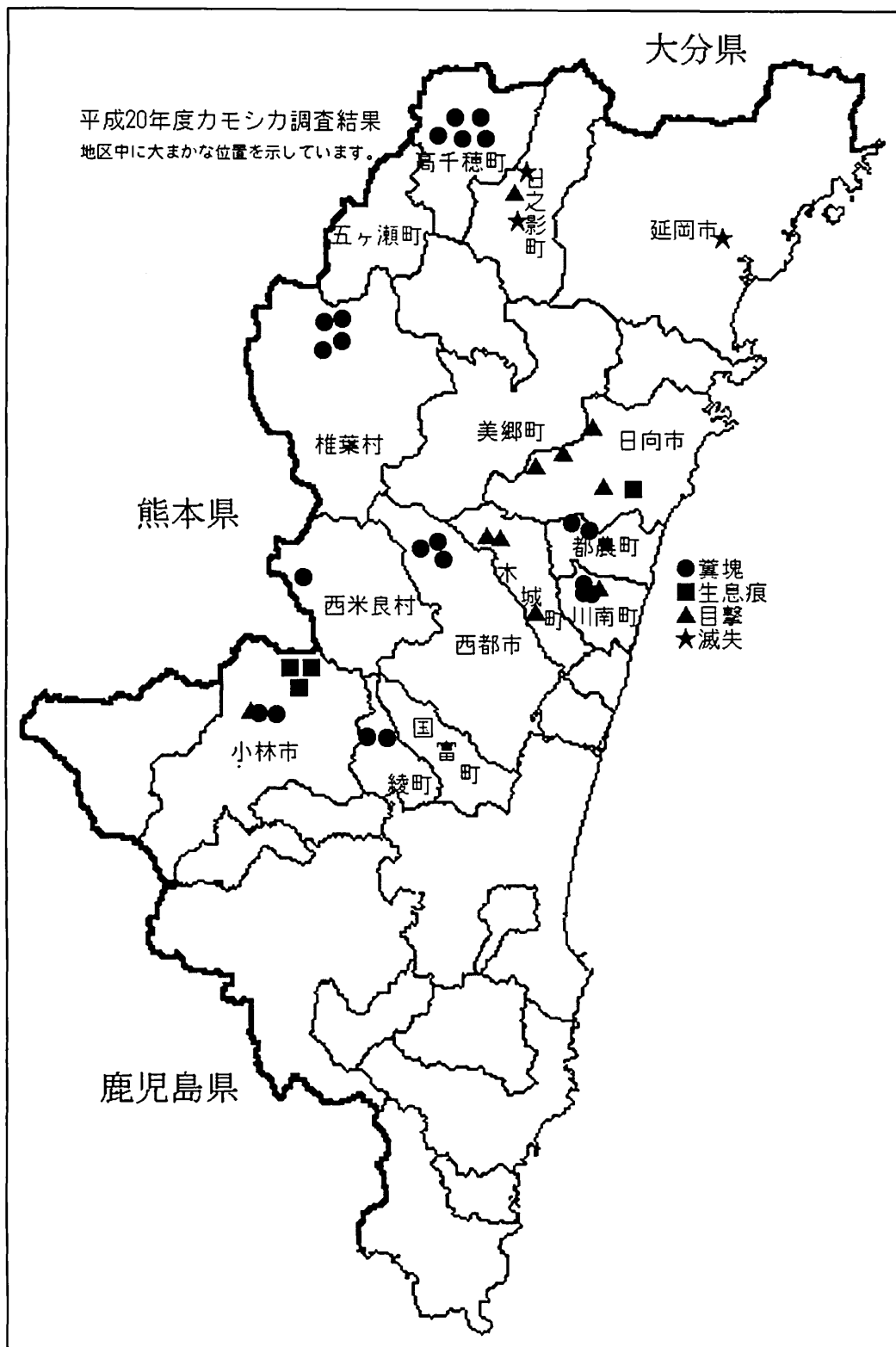
	糞塊数					目撃情報				
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
五ヶ瀬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高千穂町	2	20	17	2	18	2	2	2	0	3
日之影町	18	3	5	7	8	0	2	2	5	2
椎葉村	0	0	1	10	7	0	0	0	0	1
美郷町（旧南郷村）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延岡市（旧北川町）	24	0	0	0	0	1	4	2	9	1
延岡市（旧北方町）	0	47	1	0	0	1	1	1	2	1
延岡市（旧延岡市）	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
日向市（旧東郷町）	1	0	0	0	0	6	4	9	3	3
都農町	28	28	37	9	12	0	1	1	0	1
川南町	40	4	21	30	539	1	4	2	6	3
木城町	1	21	3	0	1	0	2	0	1	4
西米良村	1	5	2	0	7	3	4	2	1	1
西都市	15	13	0	7	8	0	0	0	1	0
小林市（旧須木村）	2	5	8	10	6	0	0	1	2	3
綾町	49	56	11	5	10	1	4	4	0	0
国富町	3	21	0	1	0	0	0	0	0	0
計	185	223	106	81	616	15	28	27	30	23

VI その他の情報 (目撃・保護・滅失等)

平成 20 年 1 月以降

市町村名	場 所	発見等 期日	内 容
日之影町	日之影町大字見立下鶴 (水田)	H20. 1. 16	滅失：水田の所有者が発見。皮膚病により衰弱したものである。
日之影町	日之影町小菅 (畑)	H20. 1. 31	滅失：畑の所有者が芋貯蔵庫屋根下で発見。皮膚病により衰弱したものである。
延岡市	延岡市行藤山	H20. 4. 14	滅失：転落死したものである。
日向市	日向市東郷町下渡川	H20. 8. 6	目撃？小学生がカモシカの子どもを発見との情報あり。その後死亡したということだが個体の確認できず(カモシカかどうか確認できないため参考資料とする)。
木城町	木城町中之又	H20. 8. 5	滅失：道路脇で動けないカモシカを発見。保護し動物園で治療を受けるも数日後死亡。怪我により後肢が動かなかった。
木城町	木城町川原	H20. 2. 16	目撃：野鳥の観察をしている人が対岸にいるカモシカを目撃
都農町	都農町立野地区	H20. 2. 6	糞塊発見：立野地区の梅園で複数の糞塊 (2 個体?) を発見。糞サンプルからカモシカと判断。
日向市	瀬渡川上流南郷区境	H20	登山者の目撃情報 詳細不明
日向市	日向市楠森塚	H20	目撃情報 詳細不明
日向市	日向市山陰冠岳	H20	目撃情報 詳細不明
川南町	川南町大内切原川上流	H21. 3. 1	目撃情報 夜間、道路にいるところを発見。足に怪我をしていた。幼獣

カモシカ調査結果 (位置図)



川南町で多数の糞塊発見

小林市、木城町の新たな地域でのカモシカ目撃情報：※生息域の拡大

日之影町、延岡市の滅失3頭

Ⅶ 本年度の調査結果より

- 本年度、糞塊の発見がなかった市町村・・・五ヶ瀬町、延岡市（旧延岡市、旧北方町、旧北川町）
美郷町、日向市、国富町
- 数年にわたって、糞塊発見、目撃情報、滅失情報等がない市町村・・・五ヶ瀬町 美郷町
- 目撃情報があった市町村・・・高千穂町、日向市、木城町、小林市、川南町
- 新に目撃等があった地域・・・都農町立野地区、小林市鶴戸丸東側
- 滅失があった地域・・・日之影町（2件）、延岡市、木城町
- 非常に多くの糞塊が発見された地点・・・川南町名貫川沿い権現尾

通常調査によりカモシカが目撃、糞塊等の発見、聞き取りによる目撃例など、カモシカに関する情報が得られなかったところが15市町村のうち4市町村ある。これらの中で、五ヶ瀬町と美郷町においてはこしばらく有力な情報が得られていない。また、昨年度まで糞塊の発見等があった国富町でも本年度は糞塊が見つかっておらず、有力な情報もなしであった。延岡市（旧延岡市）においては最近糞塊の発見がなく、目撃情報もなかったが、死亡個体（転落死）が見つかった。滅失したのは残念であったが、生息地の貴重なデータとなった。

川南町で非常に多くの糞塊が見つまっている。発見場所は急峻な地形ではあるが、他の地点からすると麓平野部に近い地域である。この場所の東部で、標高低く集落に近い地域でもカモシカの糞塊の発見情報があることから、カモシカはより標高の低い地域へと移動していると考えられる。同様に、これまでの生息確認地域より標高の低い小林市の浜ノ瀬川沿いでもカモシカが目撃と糞塊の発見があった。また、木城町の小丸川沿いの川原地区北部でも目撃されている。多くの現地調査員さんが、以前カモシカがいた場所で、最近カモシカの姿を見なくなった場所が多いという意見を出されている。

平成20年1月以降の1年間で、カモシカの滅失の報告が4件あった。日之影町の2件は皮膚病による衰弱死とみられる。延岡市では、最近糞塊の発見がなかった行膝山での滅失個体が発見された。崖からの転落死であると思われる。木城町の1件は、後肢を痛めて動けなくなっていたところを保護され、後に死亡したものであるが、状況からみて交通事故か転落の可能性が考えられる。

カモシカの滅失情報や目撃情報が多くなったのも、カモシカが標高の低い位置に生息範囲を移動してきていることが原因であるとも考えられる。

通常調査の記録の中にも、シカが多くてカモシカの痕跡との判別が難しいなど、シカの数が増えていることを示す記載が多い。生息地に入っても林床の植物が少なくなっているところや、シカが食べないマツカゼソウなどが多くなっているところなどがある。シカの個体数増加がカモシカの生息に影響を及ぼしているという考えも出されている事から、今後、シカとカモシカの関係についても更に詳しく検証していく必要があると考えられる。

隣県の大分県で、防獣ネット（シカネット）によるカモシカの滅失が問題となっているため、本県の通常調査員にシカネットによるカモシカの事故等について情報収集を行った。通常調査時にシカやカモシカがネットに絡まるなどの実態についても確認をお願いしたが、有力な情報は得られなかった。

なお、本県でもシカの個体数増加による植栽樹木等への被害が深刻であるため、幼木保護のための防獣ネットは多くの地域で設置されている。21年度は、調査地の防獣ネットの状況について調査をお願いしたい。

平成21年度カモシカ通常調査の内容

1 調査の目的

文化庁は、特別天然記念物カモシカの保護対策について、保護の対象を従来の「種」から、地域を限った指定保護をめざす「保護地域」へ変更する方針のもとに、全国でカモシカの生息分布や被害状況の調査を実施しています。

調査は7年ごとに実施する特別調査とその間を補う通常調査があります。通常調査は、現地の方に調査をお願いし、カモシカの生息状況についての情報収集を行うものです。

2 調査等の内容及び方法

(1) 調査等の内容

- ① 生息概況調査（聞き取り調査・定点調査・観察路調査・ライントランセクト調査）
- ② 生息環境概況調査（観察地における環境調査・生息環境の変化に関する調査）
- ③ 食害概況調査
- ④ 資料収集他（死亡個体の取扱・保護個体の取扱）

3 調査日数

現地調査（ライントランセクト調査等）・・・6日間

聞き取り調査（生息＋食害調査）・・・・・・・・・・2日間

合計 8日間

（※原則として11月14日までに終了してください。）

4 結果報告

調査が終了したら、所定の用紙に調査結果を記入し、地図および写真等を封筒に入れて市町村教育委員会に提出してください。（封筒に記載された提出物を確認してください。）

○提出期限 12月1日（火）

5 謝金

調査報告書提出後、1日につき8,000円が支給されます。（注）

（現地調査：6日＋聞き取り調査：2日の合計 8日分）

※説明会は4,000円を支給します。（注）

注）所得税を差引いた額を指定の口座に振込みます。

6 調査員

15市町村19地区（各地区2名）38名

（任期）平成20年6月1日～平成22年3月31日（2年間）

7 その他

- 必ず2人で調査を実施してください。
- 傷害保険の加入手続きをしています。万一ケガ等がありましたら速やかに連絡して下さい。

【平成21年度 カモシカ調査の流れ】

① **聞き取り調査** を2日実施

調査地区の決定 原則は前年度と同じ地区の調査を行います

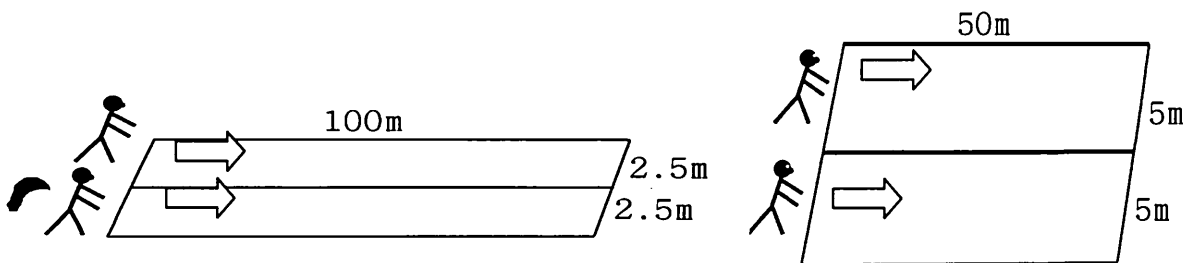
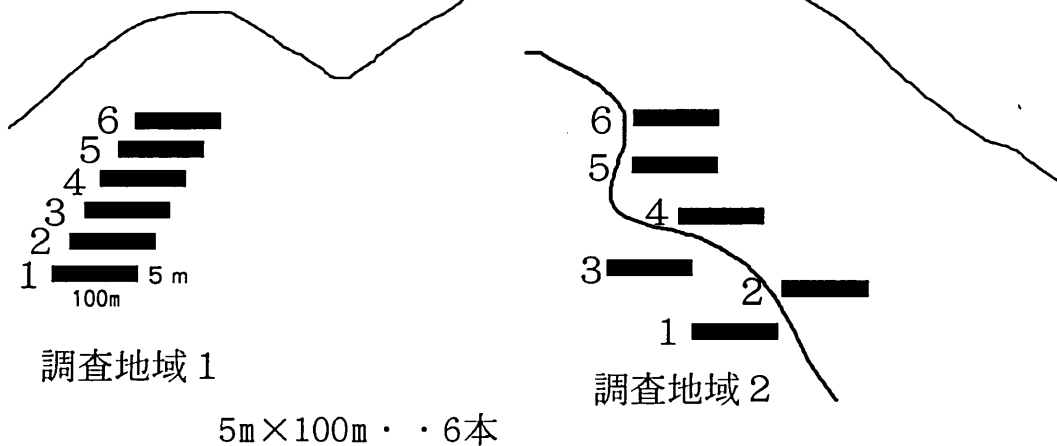
過去何年もカモシカの痕跡が見つからない地区は変更を検討

② **現地調査「ライトランセクト法」** を6日実施

調査票及び地図の作成し、12月1日までに市町村教育委員会に提出

【調査方法：ライトランセクト法】

ラインのとり方（例）



- ・ 2人組になり1人が2.5mの幅で100mの範囲（500㎡）の調査を行います。
1人5mの幅で50mの範囲の調査でも構いません。調査地の状況で距離がとれない場合などは、500㎡が確保できれば適宜変更して構いません。
- ・ 1つの調査地域で原則として6本調査します。
- ・ カモシカの糞塊をさがし、発見したらその数を記入します。また、糞塊全体が写る様に写真を撮ってください。
- ・ 食痕、足跡、角とぎ跡、寝床があれば記録します。可能であれば写真を撮ってください。

糞塊法

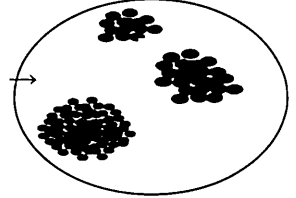
a カモシカの糞

○カモシカの糞は200粒以上の糞が塊状になります。
大塚のDNA分析(大塚のDNA分析) 糞のDNA分析(大塚のDNA分析) 細胞



←これで糞塊数は1

糞塊が複数見られる場所を糞場といいます。



b 食痕

カモシカは主に木の芽、葉を食べます。通常シカとちがって幹までは食べません。葉を食べた後に、芯が残るのが特徴です。

c 足跡

二本指型の足跡です。シカよりも指が開く特徴がありますが、足跡かシカの足跡と区別するのはかなり困難です。



d 角とぎ跡 (マーキング)

見通しのよいところにある、直径3cmほどの細い木の地面から40cmくらいのところにつけられていることが多いようです。

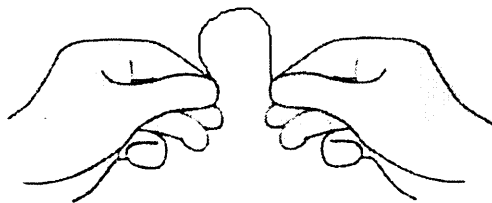


e 寝床

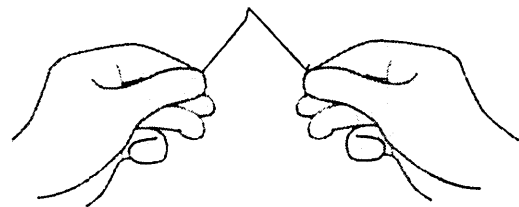
岩のかけなどで寝床らしきところを見つけた場合には毛をさがしてください。シカよりも折れにくいのが特徴です。採集して調査表と一緒に提出してください。

(カモシカの毛)

※下の図のように毛を曲げた時、カモシカの毛は折れにくく、シカの毛は折れやすい。



カモシカの毛



シカの毛

※ 糞やその他の痕跡を発見した場合にはできるだけ写真を撮ってください。

【シカネット（防獣ネット）の設置状況の記録】

シカの生息数が増え、植林地の食害などが問題となっておりその対策として設置された防獣ネットについて、ライトランセクト調査を行った場所とその周辺（調査地までの道中など）の状況について記録してください。

①この調査地区または周辺にシカネットは設置してありますか。
 はい いいえ ・はいの場合は②以下の記入をお願いします。

②シカネットの材質は。
 金属製 ナイロン等 その他（ _____ ）

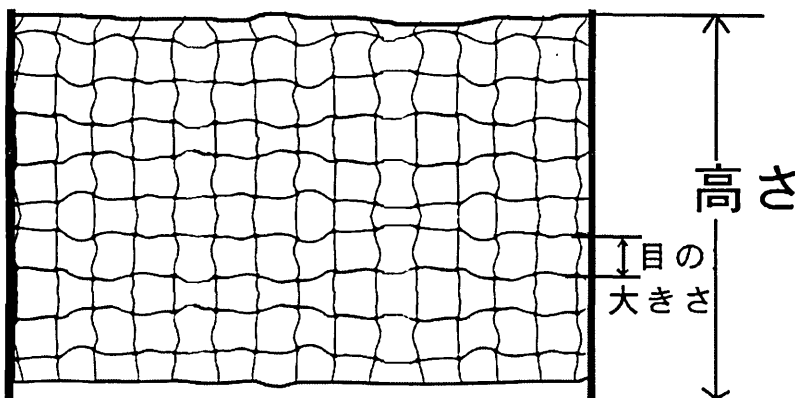
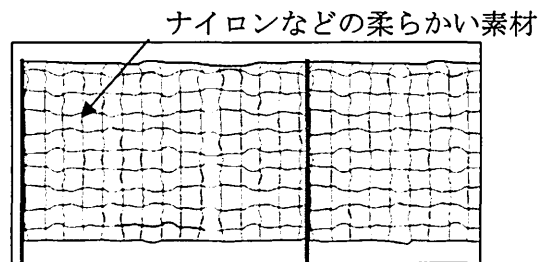
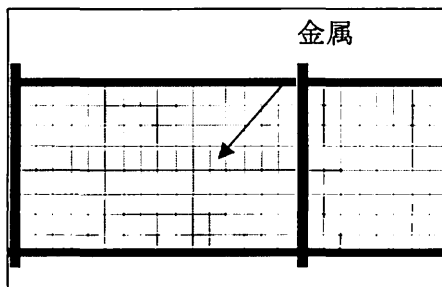
③シカネットの大きさは。大まかで結構です。
 目の大きさ（ _____ ） cm ネットの高さ（ _____ ） m

④ネットの張り方は。
 一重 二重 その他・備考（ _____ ）

⑤古いネット（破れているなどの古いネット）がありますか？
 古いネットが残っている 古いネットが残っていない。

ネットの材質

網の部分が金属のものは「金属製」 ナイロンなど柔らかい素材のものは「ナイロン等」



ネットの高さや網目の大きさは大まかな値を記入してください

(例) 高さ 1.5 m
 目の大きさ 15 cm

ネットの張り方

ネットを2重、3重に設置しているところ、古いネットの上に新しいネットを設置しているところなどがありますので、確認して記録をお願いします。

古いネットの状況

破れているなど古くなって使えないネットがそのまま残っているかを記録してください。

【カモシカを発見したら】

- 発見した場所、大きさ（成獣か幼獣）を記録してください。
- 子どものカモシカを発見した場合、近くに親がいることがよくあります。けがなどをしていないときには原則としてその場からはなれてください。
- 保護を必要とする個体を発見したときには、市町村の教育委員会に連絡して指示を受けてください。発見場所とカモシカの状況等を記録してください。

【死亡個体を発見したら】

- 市町村教育委員会に連絡し指示を受けて下さい。発見場所とカモシカの状況等を記録してください。カメラがあれば写真撮影を行ってください。（可能であれば、最終ページの「死亡・保護個体調査表」の可能な部分について記録して下さい。）

【参 考】

- ※ カモシカが死亡した場合・死亡個体を発見した場合には、滅失届けと死亡個体調査表を、国（文化庁）に提出することになります。市町村教育委員会に連絡して下さい。

【記入例】

聞き取り調査記入例

聞き取り調査表

聞き取り調査日	6月 25日
---------	--------

原則として①分布調査と②食害調査を同じ日に実施してください。

①②の聞き取り対象者は同じ人でも構いません。

①分布調査

※職業、年齢は差支えない範囲で記入してください。

聞き取り相手の 氏名	宮崎 次郎	職業	林業	年齢	50
備考	仕事でよく山に入る。				

聞き取り調査の結果（過去1年以内の状況）

	発見した日	発見頭数		発見位置 ※地図にも記入	備考
		成獣	幼獣		
例	〇〇年 9月 7日	1 頭	0 頭	山宮林道入り口から 500m 山宮南地区の岩場	この付近では過去にも目撃
①	21年 4月 10日頃	1 頭	1 頭	国道〇〇号線沿い、〇〇林道入り口の東 100mの地点	親子を発見、すぐに山に逃げた
②	21年 5月 7日	1 頭	頭	〇〇山登山道 〇〇口から 500mほど上ったところ	岩の上にいるところを発見
③	21年 5月 15日	1 頭	頭	10日早朝〇〇地区の公民館裏で発見	すぐに山に逃げた
④	年 月 日	頭	頭		
⑤	年 月 日	頭	頭		

発見位置がわかるように書いてください。
地図にも記入してく

その他参考となる事項

登山者（鈴木氏）の情報、21年4月下旬に、〇〇地区の民家近くの道路に成獣1頭が下りてきていた。（位置は地図に記入）

上記③は 〇〇地区在住の日高氏(60歳)からの情報

聞き取り相手は1名で構いませんが、複数の相手に聞き取りを行った場合には、備考欄またはその他参考となる事項の欄に、聞き取り相手がわかるように記録してください。

※ 発見位置は必ず地図にも記入して下さい。

②食害調査

聞き取り調査記入例

原則として分布調査と同じ日に行ってください。
聞き取り対象者は①分布調査と同じ人でも構いません。

職業、年齢は差支えない範囲記入してください。

聞き取り相手の 氏名	日向 三郎	職業	農業	年齢	55
備考	山北地区に居住、山にはよく入る。				

聞き取り調査の結果

	食害発生場所	食害樹種、作物名	発生時期	食害の程度	所有者
例	山北地区林道入口	スギ、ヒノキ	4月～6月	スギ20本、ヒノキ10本の新芽	日向三郎
ア	山東地区〇〇林道入口から1km入ったところ	スギ、ヒノキ	5月	スギ20本、ヒノキ10本の新芽	国
イ	山西地区〇〇林道入口からすぐの植林地。	ヒノキ幼木	4月中旬	ヒノキ幼木20本	山西四郎
ウ					
エ					
オ					
カ					
キ					

食害発生場所がわかるように書いてください。地図にも記入してください。

その他参考になる事項

ア 日向さんの所有する山のスギやヒノキに食害発生しているということで現場を確認。すぐ北川に急斜面の自然林の山がある。数年前にはカモシカの親子を見ているとのこと。
イ シカネットの壊れているところから入ったと思われるが、シカかカモシカかは不明。所有者からの情報。

※ 食害発生場所は必ず地図にも記入して下さい。

生息調査 (現地調査)

生息調査記入例

① ライトランセクト調査表

調査地域名	〇〇山 A	調査年月日	〇〇年 9月10日	写真	■あり □なし
-------	-------	-------	-----------	----	---------

◇発見したカモシカの痕跡 (カモシカの痕跡のみ記入してください)

ライン	糞場 (ふんば) の数	糞塊 (ふんかい) の数		その他の痕跡の数				植生	備考
		新	古	食痕	足跡	角とぎ	寝床		
1	1	2	1	1				ヒノキ	ヒノキの新芽を食べている
2	1	1				1		シイ・カシ	500粒以上の糞
3	0								調査10m×40mシカの糞が多い
4	1	3	1				1		寝床で毛を採集
5	0			1					リョウブ、アオキを食べたあとあり
6	0			1	1			ヒノキ	足跡が多いがカモシカかシカか判別できない

調査票の35-36ページを参照してください

原則として5m×100mまたは10m×50mのラインを6本調査してください。調査地の状況により調査面積が小さくなる場合には備考欄に記入してください。

※糞塊 カモシカの糞の集まり (カモシカの糞は通常、200個以上の糞粒が散らばらずまとまっている。糞粒の数が少なく、散らばっているものはシカの可能性が高い)

※糞場 カモシカがよく糞をするとところで糞塊が複数見られるところ

② シカネット (防獣ネット) の設置状況

①この調査地区または周辺にシカネットは設置してありますか。
 (○) はい () いいえ ・はいの場合は②以下の記入もお願いします。

②シカネットの材質は。
 () 金属製 (○) ナイロン等

③シカネットの大きさは。大まかで結構です。
 目の大きさ (15) cm ネットの高さ (1.5) m

④ネットの張り方は。
 (○) 一重 () 二重 その他・備考 (一部、古いネットの上に新しいネットがはってある。)

⑤古いネット (破れているなどの古いネット) がありますか?
 (○) 古いネットが残っている () 古いネットが残っていない。

37ページを参照してください

◇参考になる事項

調査区にはネットは無いが、調査地への登り口付近に広い範囲でシカネットを確認した。この場所は以前はシカの糞はなかったが、近年よく見るようになった。

③生息環境調査表

生息調査記入例

保護地域名	九州山地	調査方法	ライントランセクト
標高	標高(最低) <u>650</u> m ~ 標高(最高) <u>750</u> m		
斜面	<input type="checkbox"/> 緩 <input checked="" type="checkbox"/> 急	斜面の向き	<input type="checkbox"/> 東 <input type="checkbox"/> 西 <input checked="" type="checkbox"/> 南 <input type="checkbox"/> 北
備考	調査した範囲の最も低い位置の		調査した範囲の最も高い位置の

上層部

林種	林令	面積比
落葉広葉樹	50	10
常緑広葉樹	50	70
常緑針葉樹		
人工林	20	20

※面積比計100

林床部

種類	面積比
ササ	
草本	50
灌木(低木)	10
ススキ	

※林床部の面積比の合計は100にならなくても可

林種ごとに優占する植物名

落葉広葉樹	クヌギ
常緑広葉樹	アカガシ ツバキ
常緑針葉樹	
人工林	スギ

面積比合計は100です

環境特性

常緑広葉樹が多くを占めている。斜面も急で大きな岩石も多い。
スギ林の近くには低木があるが少ない。
スギの倒木がある。

生息調査記入例

調査日記

天候（ 晴 ） 日記記入者（ 宮崎太郎 ）

調査地点まで、距離があるため早朝に出発し11時頃から調査を開始した。
途中、前回の台風によるものと思われる倒木が多かった。
調査地点周辺の平坦なところには、シカの糞が多く見られた。
大きな岩の下に、動物の寝床を見つけたので、毛をさがし10本ほど採集した。

メモ

1 調査用具（配布物）

調査員 1 組（2 人）に次のものを配布します。

カモシカ通常調査票（水色の表紙の冊子）

（内容）聞取り調査（分布調査、食害調査）の記録表
現地調査（生息調査、生息環境調査）の記録表
調査方法
記入例
その他

地図（調査地点）・・・ 2 部（1 人 1 部）
カメラ（レンズ付フィルム）・・・ 2 個
写真ホルダ・・・・・・・・・・ 5 冊
野帳（記録用手帳）・・・ 2 冊（1 人 1 冊）
ボールペン・・・・・・・・・・ 2 本（1 人 1 本）
油性ペン・・・・・・・・・・ 2 本（1 人 1 本）
採集用ビニール袋・・・・・・・・大 1、小 5

2 調査結果の提出

カモシカ通常調査表

ライントランセクト調査表	}	(6 日)	計 8 日
生息環境調査表			
調査日誌			
聞取り調査表（分布調査）	}	(2 日)	※ 調査日が重ならないように
聞取り調査表（食害調査）			

地形図・・・調査地域、発見・食害の場所がわかるように記入したもの。

写 真・・・糞塊の写真、食害箇所の写真、調査地の環境写真など
（裏に地域、ライン等を記入）

※デジタルカメラで撮影し、プリントしたものでも可

その他・・・採集した毛などがあれば提出して下さい。

封筒の記載事項を確認してください

締 切 12月1日
各市町村教育委員会へ

カモシカ通常調査に係る計画表（平成21年度予定）

月	旬	事業内容・活動	備考
4	上旬 下旬	カモシカ通常調査要項作成 カモシカ現地調査説明会の案内送付	
5	上旬 中旬 下旬	カモシカ通常調査説明会	
6	上旬 中旬 下旬		
7	上旬 中旬 下旬	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 現 地 調 査 期 間 11 月 14 日 ま で </div> <div style="margin-left: 10px;"> カモシカ保護委員会(日程未定) </div> </div>	
8	上旬 中旬 下旬		
9	上旬 中旬 下旬		
10	上旬 中旬 下旬		※カモシカ全国会議 10月22・23日
11	上旬 中旬 下旬		
12	上旬 中旬 下旬	※ 調査員報告書提出締切 12月1日 カモシカ調査結果整理	
1	上旬 中旬 下旬	3県合同カモシカ会議(未定) カモシカ調査結果データ入力	
2	上旬 中旬 下旬	報告書作成	
3	上旬 中旬 下旬	報告書完成・文化庁へ報告	

平成22年度・23年度は特別調査を実施する予定です。現地の案内や情報提供など協力をお願いする事もございますので、よろしくお願いします。

平成21年度調査予定地点(※)

調査市町村	調査地 1	調査地 2	調査地 3	調査地 4	調査地 5	調査地 6	備考
高千穂町	四季見原A	四季見原B	赤川浦岳A	奥川内	一枚野	黒岳	
日之影町	水無	煤市A	煤市B	釣鐘岳A	釣鐘岳B	戸川	
五ヶ瀬町	祇園山	揺岳	黒峰	小川岳	木浦山	向坂山	
延岡市① (旧延岡市)	行藤山A	行藤山B	行藤山C	可愛岳A	可愛岳B	可愛岳C	
延岡市② (旧北方町)	地藏岳	鉾岳	だき山	二股	比叡	三ヶ村	
延岡市③ (旧北川町)	大崩	小岩屋	黒原山	落水の滝	荒茂	武平谷川	
日向市 (旧東郷町)	山陰	鶴戸木	熊山	上野野	西林山	下渡川	
美郷町 (旧南郷村)	檜葉A	檜葉B	松塚谷	木裏谷	中渡川	落ヶ谷	
都農町	尾鈴A	尾鈴B	尾鈴C	尾鈴D	矢研滝A	矢研滝B	
川南町	権現尾A	権現尾B	春山A	春山B	上面木A	上面木B	
木城町	矢櫃A	矢櫃B	弓木	祇園滝	今別府谷	板谷谷B	
椎葉村①	白岩A	白岩B	界谷	国見A	国見B	尾手納	
椎葉村②	萱原A	萱原B	樋口山A	樋口山B	滑床谷	市房	
椎葉村③	扇山	扇山B	胡摩山A	胡摩山C	中水流A	中水流B	
西米良村	烏帽子	虹の滝	山之口	下板谷	狭上	石堂山	
西都市	地藏B	龍房	オサレ	雪降山	銀鏡	雪降山B	
国富町	立花ダムA	立花ダムB	寒川A	寒川B	深年川	釈迦ヶ岳	
綾町	綾北川	照葉大吊橋	川中	多古羅	広沢	竹野	
小林市 (旧須木村)	南俣A	西俣	猿谷	田代八重A	小妻木	倉谷	

※ 原則として前年度と同じ地点の調査をお願いしますが、過去数年間、カモシカの生息痕跡・情報が全くない調査地については、何ヶ所か変更を検討して実施してください。また、台風被害などで道路が崩壊し調査地に行けないなどの場合についても、調査地点を変更して実施ください。